

2020年11月26日
VFR 株式会社

ドローンの研究・開発拠点として「VFR インキュベーション HUB」を開設

VFR 株式会社（本社：東京都品川区 代表取締役社長：留目 真伸 以下VFR）は2020年11月25日（水）、ドローンの国内における社会実装を加速していくための研究・開発拠点として、長野県安曇野市（VAIO 株式会社敷地内）に「VFR インキュベーション HUB」を開設いたしました。

VFR インキュベーション HUB にはドローンの開発試作、量産試作ラインを設置予定です。量産以降は親会社であるVAIO 株式会社に委託することができ、VFR インキュベーション HUB と連携することで、開発から製造、アフターサービスまで一気通貫で柔軟に対応できる体制が整います。



写真) 委託先のVAIO 株式会社でドローン開発をする様子

<開設の経緯と目的>

VFR は、ドローンによる社会インフラの革新を推進・加速する機体開発、ソリューション提供を行うことを目的に、2020年3月に設立しました。

ドローン産業発展のための様々なパートナーシップの構築を検討する中で、2020年5月より株式会社自律制御システム研究所（以下ACSL）と協業を開始し、社会実装可能な物流用ドローン機体の開発にも着手しています。また、長野県の依頼を受けて土砂崩れにより人が立ち入れないエリアの被害状況調査をACSLと共同でドローンを用いて実施し、以来、長野県の課題をドローンで解決するソリューションの提供を強化していく方針で、VFR は長野県と連携を密にしています。

今後さらにパートナーシップを拡大しながら、社会実装可能なドローンの研究・開発・製造を加速し、さらに長野県への協力体制を強化していくために、今回の「VFR インキュベーション HUB」開設にいたしました。日本の産業用ドローンの多くが量産前の製造プロセスが確立していない段階にあります。同施設の開発試作、量産試作ラインを活用することで、こうしたドローンの開発に柔軟に対応し、早期に量産フェーズに進めていくことを目指します。

<VFR インキュベーション HUB 概要>

名称： VFR インキュベーション HUB
所在地： 長野県安曇野市豊科 5432（VAIO 株式会社敷地内）
開設日： 2020年11月25日（水）

<参考：オープニングセレモニーの様子>

VFR インキュベーション HUB の開設に際して、関係者を集めてのオープニングセレモニーを実施いたしました。下記の写真はその様子を撮影したものです。



写真左) VFR インキュベーション HUB 内でドローンを前に話す様子。

写真中) オープニングセレモニー後の懇親会において代表の留目より挨拶。

写真右) VFR 社員の集合写真。

<VFR について>

VFR は「技術と情熱で、人と社会の可能性を切り拓く」をビジョンに掲げ、VAIO 株式会社の子会社として設立。ドローン事業者、サービサー、エンドユーザー向けにソリューション提供を行っています。またドローン産業に関わる全ての関係者の方とオープンでフラットに対話を行うことで、ドローン産業の発展のためのエコシステム構築に貢献していくことを目指しています。

社名： VFR 株式会社（ブイエフアール/VFR Inc.）
所在地： 東京都品川区東品川 4-12-6 日立ソリューションズタワーB 14 階
代表者： 代表取締役社長 留目 真伸（とどめ まさのぶ）
設立年月日： 2020 年 3 月 12 日
URL： <https://vfr.co.jp/>
事業内容： 小型無人航空機（ドローン等）および付随するソフトウェアの企画、設計、製造、販売、修理、保守、点検、輸出入、並びに設計、製造、修理の請負。これらに付帯する、技術支援、設計支援及び、生産・販売のオペレーション支援や計画立案等の支援、等。

報道関係のお問い合わせ先

VFR 株式会社

広報担当：沼尻 佳奈（ぬまじりかな）

Email： press@vaio.com

※VFR 株式会社の広報は VAIO 株式会社にて代行しています。

以上

※記載されている会社名、製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。